

自転車ヘルメットの取組紹介

自転車乗車用ヘルメットの着用促進に
積極的な高校を紹介するよ！！



その前に！

愛知県内のヘルメット着用状況

- 令和7年1月に実施した愛知県内のヘルメット着用率は**16.2%**でした。
(令和6年7月実施時は、13.8%)
- 令和6年の自転車死者は23人で、その**9割以上**がヘルメット非着用だったほか、自転車死者の致命傷は頭部が**6割以上**となっています。

学校法人平山学園清林館高等学校（愛西市）

令和6年度に、津島警察署から「自転車ヘルメット着用促進モデル校」に委嘱され、生徒会を中心に校門前等でのヘルメット着用の呼び掛けをしたほか、ポスターや啓発動画を作成しました。また、文化祭では、ヘルメット着用ブースを設置し、その重要性について啓発活動を行いました。



名古屋市立菊里高等学校（千種区）

令和6年度に、千種警察署から「ヘルメット着用促進モデル校」に委嘱され、ポスターを作成したほか、生徒会がアンケートを実施し、その中で意見が多かった「髪型が乱れるから嫌だ」という結果に基づき、千種警察署主催のキャンペーンにおいて理容師の先生とともに、髪型の整え方のモデルとして生徒が参加しました。



裏面に続きます

愛知県立愛知商業高等学校（東区）

教職員と生徒会が、すべての開校日の登下校時に立哨活動を継続的に実施しているほか、始業式や終業式に東警察署等と連携して自転車通学者への安全指導を実施しました。



愛知県立春日井泉高等学校（春日井市）

1年生の風紀委員を中心に、高校生ヘルメット着用促進のワークショップを開催し、事故情勢や啓発活動事例を研究し、ヘルメット着用促進について検討したほか、交通事故死ゼロの日に生徒会・風紀委員が自転車の点検及び指導を実施しました。



学校法人名鉄学園杜若高等学校（豊田市）

生徒が地元ラグビーチームや豊田警察署等と連携し、自作のサインボードを活用した立哨活動を行い、ヘルメット着用を呼び掛けたほか、学校内でヘルメット着用の探求学習を実施し、おしゃれヘルメットや髪形をキープする「インナーパット」の活用等を発表しました。



ヘルメットの着用促進を図るため、自治体等と連携した街頭活動だけでなく、学校独自で積極的な取組を行っている高校があります！

～自転車とヘルメットはワンセット～

自分の命を守るため、ヘルメットは必ず被ろう！



愛知県警察